

老人クラブの今後の方向性について

としえ 利江
かとう 加藤

問 魅力ある老人クラブにするためには。

答 市では、現在老人クラブの行う活動を支援することを目的とし、補助金を交付している。そして今後も自主組織としての老人クラブの主体性を尊重しつつ、深谷市老人クラブ連合会及び各単位老人クラブと連携を図るとともに、必要に応じて、地域にお住まいの高齢者が老人クラブに加入したいと感じるような情報の提供に努めていきたいと考えている。

問 今後一人暮らしの高齢者が多くなると思うがその対策。

答 高齢者が住み慣れた地域で安心・安全に暮らせるまちづくりを努めたい。

子育て支援の観点から

問 3人乗り自転車購入に補

助金を。
答 自転車購入費の助成よりも、子育て環境の整備を優先したい。

合併後3年を目途に見直すあったが

問 川本地区にあるグラウンドゴルフ場がいまだに有料なのはなぜか。

答 運動施設の使用料の見直しについては、今後十分考慮しながら慎重に検討していく。



川本グラウンド・ゴルフ場

医師確保のための奨学金制度を設けたらどうか

問 奨学金制度は、医師確保のための必須条件と思うが。

答 病院の医師確保は、長年培ってきた大病院と関連病院との信頼関係で成り立っている部分が大変大きい。

火災予防について

しげお 重雄
しばさき 柴崎

問 深丘園工事の事故について
問 業者選定や入札を適切に行っていないから今回の事故が起こったのではないか。
答 入札については適切な業者選定に基づく適正契約であると考えている。

問 一人が亡くなっているのに市の責任はないのか。
答 クレーン運転手の運転マニュアルに従わなかった初歩的な操作ミスなので、市には責任はないと考える。

問 全国各地で放火や失火などで雑居ビルや店舗において多数の死傷者が出ている。深谷市の防火のための点検指導について聞きたい。
答 雑居ビル等が該当する法令により、スプリンクラー設備・自動火災報知設備等の設置や消火器等の各種消防設備の点検結果報告、及び収容人員30人超には防火管理者の選任が義務付けられている。また、関係者立会いのもと、消防設備の維持管理や避難通路等の状況を重点に査察・指導し、是正されない場合は行政指導・行政処分等を行い、火災予防の徹底を図っている。

問 根絶が掲げられる。そのために飲酒運転厳罰化が進められた。しかし、先日深谷市で死亡事故が発生している。悲惨な事故をなくすためにも市の取り組みやハンドルキーパー運動（仲間同士で飲まない人を決め送迎を依頼する）の推進を聞きたい。
答 市長による飲酒運転撲滅宣言、広報や市のホームページ、交通安全キャンペーン等の啓発活動を行っている。また、市職員については服務規律を確保し処分基準を明確にし、運転免許証の点検等を行い交通安全意識の高揚を図っている。ハンドルキーパー運動は飲酒運転防止を目的として実施されており、市でも交通安全協会の指導を得ながら協力していく。

行政窓口のワンストップサービスへの工夫は？

けんいち 健一
しみず 清水

問 行政サービスの種類や各窓口の管轄により、市民の皆様は複数の窓口や建物を回らなければならぬ状況や、助成金支給・減税制度等の申請・報告に際して書類重複等の現状をどう改善するのか？
答 市民の皆様の要望や苦情を基に、業務安定システムを取り入れ全庁的に取り組んでいるが、今後も窓口対応の改善をはじめとした行政サービスの方法を見直し、事務改善を行っていく。

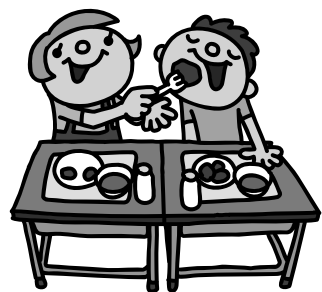
昨年3月にも質問したが、その後の「食育」は？

問 平成17年に「全ての国民が心身の健康を確保し、生涯にわたり、生き生きと暮らせるように」と食育基本法が成立し、地方自治体でも食育推進計画を策定するようにと

新型インフルエンザへの対応はどうなっているのか？

問 落ち着きを見せたかのような状況だが、市民の尊い命が失われた状況を踏まえ、今後の対策をどうするのか？

答 新型インフルエンザワクチン接種に対する市独自の助成や消毒液・マスクの備蓄などを行ってきたが、今後も国や県と情報交換をし、早急な対応を行っていく。



指示が出され、前回の質問では、「早い時期に策定できるように取り組む」との答弁だったが進捗状況を聞きたい。
答 さまざまな研究を重ねた結果、市民の皆様の協力を得ながら、今後策定する健康増進計画とあわせて策定していく。

野焼きと耕作について

さんじ 三治
いまむら 今村

問 これは私と市長サイドに投書が来ているが、これらは、昔からのならわしでいたしかたないと私は思うが、年末になると野焼きが多くなり、突風による火災や洗濯物への被害などがあるので規制強化を図るべきではないか。
答 対応としては苦情が寄せられた場合には現地へ行き、野外焼却行為の確認後、行為者に対し指導を行っている。消防等関係部署と連携し、生活環境の保全に努める考えである。

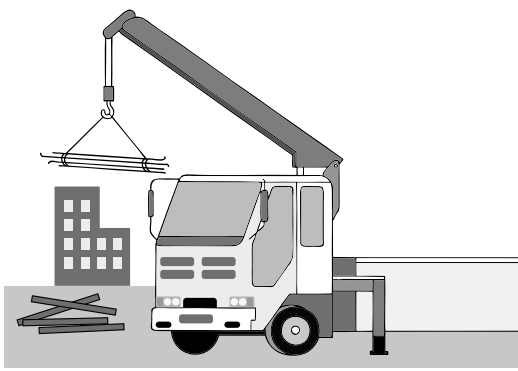
問 農地の耕うん時に道路上に土くれが散乱し、交通安全上問題があるので市の対応は。
答 個別の対応、広報紙、農業委員会日より、各農業団体等の会議においてもチラシの配布や説明等を通じ周知徹底を図っていく。

プラスチック製容器包装の分別回収・資源化に向けて

しんいちろう 真一郎
おがわ 小川

問 平成20年度から始まった改正リサイクル法（10条の2）によると、品質基準に依りて廃プラスチックの分別リサイクルを実施している993の自治体に対し、日本容器リサイクル協会から1トン当たり2万円前後の拠出金が還付されている。自治体によっては、その額が数千円にも上ると言われており、早期のプラスチック製容器包装の分別回収による資源化が望まれるが、市の見解を聞きたい。
答 当市の排出予想である年間2千トンのプラスチック製容器包装の拠出金は4千万円であり、また、分別回収を行うことにより、焼却に関する大里広域市町村圏組合にかかる負担金が、9百万円程度減額される。当初、試算したプラスチック製容器包装分別回

収に要する費用は、4千900万円削減されるが、現行の収集費用に、さらに9千700万円の増額がごみ収集費用として必要となると考えられる。プラスチック製容器包装分別回収については、検討してきたが、現行の収集体制を維持し、また、市の財政の状況は難しいと考えている。
問 現行の収集体制を維持したままだと、なぜプラスチックの分別回収の実施は困難であると考えているのか聞きたい。
答 収集体制が確立した現状において、プラスチック製容器包装の分別回収に伴う回数や収集品目の変更は、市民に混乱が生じ、収集に支障が生じると考えられる。



問 春・秋の全国交通安全運動、夏・冬の交通事故防止運動の重点目標に必ず飲酒運転



ハンドルキーパーワッペン

飲酒運転対策について

プラスチック製容器包装分別回収

